

Table with 4 main columns: 事務事業名 (就労継続支援事業(A・B型)), 担当 (健康福祉部 社会福祉課 障害者福祉係), 政策名 (C 思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり), 施策名 (3 障がい者の自立と社会参加の支援), 事業概要 (就労移行支援事業等を利用した一般企業等の雇用に結びつかなかった者や一定の年齢に達している者に対して、働く場を提供するとともに、就労に必要な知識習得や能力向上のための訓練を行う。)

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

Table with 4 main sections: ①手段(主な活動), ②対象(誰、何を対象にしているのか), ③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか), ④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか). Each section includes a table of indicators and their trends from 26th to 30th fiscal years.

(2) 総事業費の推移 Table showing financial data by category (国庫支出金, 県支出金, 地方債, その他, 一般財源) and personnel costs (正規職員従事人数, 延べ業務時間, 人件費計) from 26th to 30th fiscal years.

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等 Table with 3 rows: ①この事務事業を開始したきっかけは何か? (平成18年10月から、障害者自立支援法に基づく介護給付の1つのサービスとして実施することとなった。), ②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? (平成22年4月から、障害者自立支援法の一部改正により、低所得(市町村民税非課税)者の自己負担が無料となった。), ③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?